［広報］
さめがわ
10
October 2016
第750号
平成28年10月1日発行
（毎月1日発行）
Public Relations SAMEGAWA



黄金色の稲を見守る赤とんぼ

■中学生の職場体験学習
未来への道のり

■行政NAVI
B型肝炎ワクチン定期予防接種化
福島交通バス「塙・鮫川線」の延伸 ほか

■さめがわの教育
ぼく・わたしの夢―鮫川小
学校だより―青生野小

■ほっとニュース
敬老会
ひだまり荘開所20周年感謝祭 ほか

【中学生の職場体験学習】

未来への道のり

9月13日、14日の2日間、鮫川中学校2年生29人が、村内8カ所で職場体験学習を行いました。仕事について理解したり、あいさつや礼儀などを身につけたりすることが目的です。生徒たちは、実際に仕事を体験したり働く人と接することで、仕事の大変さや楽しさなどを学びました。



私がつくりました







1＿小学生に分からないところを教えています(鮫川小) ／**2**＿パーマやセットを教わりました(まどか美容室) ／**3**＿読み聞かせの練習をしました(図書館)





4__お客さまを第一に思い、レジを担当しました(村民の店すまいる)／**5**__立ち入り検査で動作確認をしました(棚倉消防署鮫川分署)／**6**__揚げ物に挑戦しました(村民の店すまいる)／**7**__子どもたち目線で運動会の練習をしました(さめがわこどもセンター)／**8**__一つずつ丁寧に袋詰めをしました(手・まめ・館)／**9**__化粧の仕方を学びました(まどか美容室)









編・集・後・記

今回、役場に職場体験に行き、普段はカメラで撮られていますが、今回は自分がいろいろな場所に行きさまざまな角度から写真を撮りました。しかし、ピントが合わなかったり、とても大変でした。とても疲れましたが、広報紙づくりという大きな役を任されたからには、しっかり撮らないといけないので「疲れた」なんて言ってられないと思いながらやっていました。しかし、広報の取材はとても大変で、ただカメラを持って写真を撮っているのではなく、いろいろ考えるのは大変だなと思いました。とても貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。



須藤大斗くん

10月1日から福島交通バス「塙・鮫川線」の延長

青少年広場停留所が加わります

福島交通バス「塙・鮫川線」は、これまで塙厚生病院停留所と道少田停留所を結ぶ路線バスでしたが、10月1日から新たに「青少年広場停留所」が加わり、道少田から青少年広場まで延長します（左図参照）。これに伴い、運賃は最大820円となります。そのほか、青少年広場行きの朝の便は、すべての停留所で5分程度発車時刻が早まりますので、注意してください。

問 村企画調整課 ☎㊾3115

図＿10月1日から延長される区間



福島交通バス「塙・鮫川線」新時刻表（10月1日から適用）

停留所名	平日（月～金曜日）		
青少年広場（発）	6：41	10：01	17：21
道少田	6：43	10：03	17：23
鮫川村図書館前	6：44	10：04	17：24
新宿	6：45	10：05	17：25
鮫川役場	6：46	10：06	17：26
村保健センター	6：47	10：07	17：27
鮫川広畑	6：48	10：08	17：28
鮫川中学校入口	6：50	10：10	17：30
湯川	6：51	10：11	17：31
前沼	6：52	10：12	17：32
薬師堂入口	6：53	10：13	17：33
富田	6：54	10：14	17：34
中沢入口	6：55	10：15	17：35
田尻	6：56	10：16	17：36
福原	6：58	10：18	17：38
中山	6：59	10：19	17：39
山王の里	7：00	10：20	17：40
渡瀬	7：01	10：21	17：41
渡瀬下	7：02	10：22	17：42
大戸中	7：03	10：23	17：43
江竜田	7：05	10：25	17：45
西の沢	7：06	10：26	17：46
〃	〃	〃	〃
塙駅前	7：20	10：40	18：00
〃	〃	〃	〃
塙厚生病院（着）	7：21	10：41	18：01

停留所名	平日（月～金曜日）		
塙厚生病院（発）	7：35	13：35	18：30
〃	〃	〃	〃
塙駅前	7：36	13：36	18：31
〃	〃	〃	〃
西の沢	7：50	13：50	18：45
江竜田	7：51	13：51	18：46
大戸中	7：53	13：53	18：48
渡瀬下	7：54	13：54	18：49
渡瀬	7：55	13：55	18：50
山王の里	7：56	13：56	18：51
中山	7：57	13：57	18：52
福原	7：58	13：58	18：53
田尻	8：00	14：00	18：55
中沢入口	8：01	14：01	18：56
富田	8：02	14：02	18：57
薬師堂入口	8：03	14：03	18：58
前沼	8：04	14：04	18：59
湯川	8：05	14：05	19：00
鮫川中学校入口	8：06	14：06	19：01
鮫川広畑	8：08	14：08	19：03
村保健センター	8：09	14：09	19：04
鮫川役場	8：10	14：10	19：05
新宿	8：11	14：11	19：06
鮫川村図書館前	8：12	14：12	19：07
道少田	8：13	14：13	19：08
青少年広場（着）	8：15	14：15	19：10

※運休日は、土日・祝日および年末年始（12月31日～1月3日）です。

仮設焼却施設周辺 空間線量の測定結果

村仮設焼却炉監視委員会は、毎週金曜日に仮設焼却施設周辺の空間線量を測定しています。仮設焼却施設周辺の空間線量測定結果と関連ファイルは、村ホームページで公表しています。

問 村地域整備課環境係 ☎㊾3196

■施設周辺の空間線量（9月23日実施） ［μSv/h］

	測定箇所	測定値
モニタリングポスト測定値	仮設焼却炉入口	0.09
	青生野小学校	0.10
	朝日山登山道入口	0.07
	青生野肥育組合	0.09
	鹿角平観光牧場	0.06

	測定箇所	測定値
仮設焼却炉周辺の測定値	貯留ヤード北西側	0.08
	排突南西側	0.06
	焼却炉東側	0.06
	貯留ヤード北側	0.07
	仮置場看板付近	0.08
	石久保線起点	0.11
	石久保線終点	0.12
	和協管理棟付近	0.13

B型肝炎ワクチン 10月1日から定期予防接種化

村は、予防接種法に基づき平成28年10月1日からB型肝炎ワクチンの定期予防接種を行います。対象のお子さんがいる家庭には、予診票を郵送しますので、各医療機関で接種してください。

対象者　平成28年4月1日以降に生まれた0歳児　※1歳になってしまうと定期接種の対象外（全額自己負担）となりますので注意してください。

接種回数　3回（1歳になる前に3回の接種を終える必要があります）

接種方法　初回接種から27日以上の間隔をおいて2回目を接種します。2回目から139日以上の間隔をおいて3回目を接種してください。

医療機関　県内医療機関

その他　▼母子感染予防のために抗HBs人免疫グロビリンと併用してB型肝炎ワクチンの接種を受ける場合、健康保険が適用されるため定期接種の対象外となります。▼違う種類のワクチンを打つ場合は、6日以上間隔をおいて次の予防接種を受けてください。▼BCGなどの生ワクチンを接種した後は、27日以上間隔をおいて接種してください。▼ラテックスアレルギーをもつ乳児は、接種する前に必ず主治医に相談してください。▼予防接種を受けて気になる症状などがある時は、すぐに医師に相談してください。

問村住民福祉課健康係☎㊾31 12



農産物などの放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物などの放射性セシウム測定結果を公表します。結果は参考値で目安です。

村は引き続き放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、利用してください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

問村農林課☎㊾3114

8月16日～9月15日検査　［ベクレル/kg］

検査試料	赤坂西野	西　山	赤坂中野	東　石	富　田	渡　瀬	青生野
カボチャ	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		
サツマイモ		不検出					
大根	不検出						
にんじん		不検出		不検出			
長ねぎ		不検出		不検出			
トウモロコシ					不検出		
オクラ		不検出					不検出
トウガン			不検出	不検出			
春菊		不検出					
はやと瓜		不検出				不検出	
ぶどう						不検出	
栗				不検出		不検出	
ツルタケ							不検出
イノシシ肉	66				10		21

中心地域活性化基本構想策定委員会委員を募集します

村は、第4次振興計画において、村民の生活に身近な憩い・交流の場、子どもの遊び場としての公園の整備を掲げています。平成28年度の地方創生加速化交付金事業において、中心地域の活性化と村内における就労の場を創出するため、道の駅を中心とした活性化策を模索するための委員会を立ち上げます。

委員会では、10年後や20年後を見据え、中心地域に必要な活性化策や道の駅整備の必要性を十分に検討し、基本構想を樹立する予定です。

村民皆さまの参加をお待ちしています。特に、子育て世代の積極的な参加をお願いします。

募集人員　15人予定

開催　5回予定(月に1回程度)　※平日19時～21時を予定しています。

申し込み　役場企画調整課へ電話で申し込んでください。※申込書を後日提出していただきます。

問村企画調整課企画振興係☎㊾3115

鮫川の郷土料理を楽しむ会

日時　11月12日㊏　12時～13時30分

場所　村公民館「大集会室」

料金　大人500円／小・中・高校生200円／小学生未満無料　※入場券は当日11時から村公民館ロビーで販売します。当日券のみの販売で、事前予約は行っていません。

その他　午前10時30分からアイディア料理コンテストおよびフォトコンテスト表彰式が2階視聴覚室で行われます。

問村企画調整課商工観光係☎㊾3115

鮫川の「食」をPR！

「まめで達者な料理教室」を開催

出張料理教室「まめで達者な料理教室」は9月3日、東京都北区の赤羽文化センターで行われました。教室には区民など約30人が参加。村食生活改善推進員「ひまわりの会」を講師に、北区健康づくり栄養グループ「食彩」のメンバーが調理を補助して村内産食材を使った田舎料理を作りました。出来上がった赤飯、煮物やお吸い物などは参加者に好評で、「また参加したい」という声が多く聞かれました。



東京都北区との交流

「ココキタまつり・豊島5丁目団地わくわく団地祭」



東京都北区豊島で開かれた「ココキタまつり」「豊島5丁目団地わくわく団地祭」に村、村商工会、JA東西しらかわ、農産物加工・直売所「手まめ館」や農家民宿連絡協議会員ら9人が参加し、野菜などの販売を行いました。ネギやカボチャなどの野菜を買い求める人の中に、今年6月に「鮫川村農村体験ツアー」で農家民宿に宿泊した参加者もおり、「鮫川村に再び行きたい」と村を訪れることを楽しみにしているようでした。

鮫川村の頑張る子どもたちを紹介

子どもたちの活躍に期待が膨らむ

鮫川小・鮫川中が県大会出場
県下小中学校音楽祭(合唱の部)で美しい歌声を披露



美しい歌声を披露した鮫川中の生徒のみなさん

「福島県下小・中学校音楽祭東白川地区大会」は８月23日、小学校の部が棚倉町文化センター（倉美館）で、中学校の部が矢吹町文化センターで行われました。

鮫川小は課題曲「ぼくらのエコー」と自由曲「空のうた」、青生野小は「フレンドシップ」を披露しました。鮫川中は課題曲「結―ゆい―」と自由曲「リフレイン」を合唱し、各校とも日頃の練習の成果を発揮しました。その結果、鮫川小と鮫川中が県大会出場を決めました。

県大会は矢吹町文化センターを会場に、９月１日に小学校の部、２日に中学校の部が行われました。その結果、鮫川小が銅賞、鮫川中が銀賞を受賞しました。東北大会出場はかないませんでしたが、両校の美しい歌声に多くの観客から拍手が送られました。

東西しらかわ中学校駅伝競走大会
鮫川中女子５位入賞・男子16位と健闘


力強い走りで５位入賞を果たした鮫川中女子

「第10回東西しらかわ中学校駅伝競走大会」は９月７日、西郷村台上コースで行われました。開会式では、舟木悠悟さん（鮫川中３年）が参加18校を代表し、堂々と落ち着いた様子で選手宣誓を行いました。

雨の影響で女子の開始時間が30分遅れましたが、第１区の北條佑奈さん（同２年）は６位でタスキをつなぎ順調なスタートをきります。一時は県大会出場枠内の４位まであがり、最後は５位という輝かしい成績をおさめました。男子は第３区の舟木悠悟さん（同３年）が区間７位、第４区の舟木陽くん（同２年）が区間２位のすばらしい走りをしましたが、惜しくも入賞には届きませんでした。健闘する選手たちに、沿道からはあたたかく力強い声援が送られました。今後の活躍に期待が膨らむ結果となりました。

ぼく・わたしの夢

〈第17回〉

鮫川小6年生



鈴木爽太（そうた）君

プロ野球で活躍できる選手に

将来は守備の堅い野球選手になり、プロでも活躍できるようになりたいです。普段から捕球できなくても体でボールを止める事を意識しています。残りの試合は最後まであきらめずに、全力でプレーしていきたいです。



蛭田　陸（りく）君

見ていて楽しい動画を作りたい

将来はYoutuberになりたいです。ある人の動画を見て面白かったからです。まだ作ったことがないので、これから始めてみたいです。みんなと仲良く卒業を迎え、中学校では卓球を頑張りたいです。



岡田十妃杏（ときあ）さん

映画の声優になりたい

将来は映画などの声優になりたいです。声マネをした時に、友達から上手だねって言われたのがきっかけです。中学生になったら、部活はバレー部に入部し、勉強と部活の両立をしっかりと頑張りたいです。

教育長コラム

「ドッジボール」、「キャッチボール」どなたも子どものころを懐かしく思い出させる運動です。

中学1年生の娘さんの大活躍で上級生の学級を押しのけ、校内球技大会で優勝したと、ある母親が誇らしげに話してくれました。

とっさに「ドッジとキャッチ」の言葉を思い浮かべました。

・「キャッチボール」は、向かい合ってボールを投げ合うことです。親子の場合、褒め言葉をかけ合い、しっかりと向き合います。

・「ドッジボール」はボールをかわし逃げ合う運動です。危険から身を守ることは大事なことです。

どちらも楽しい運動でしたが、言葉の意味を知っている今では、しっかりと向き合う家族を思い浮かべ、たわいないことですが、キャッチボールという言葉が好きになりました。

家族が逃げないで向き合うキャッチボールの家庭にしたいものです。

奥貫　洋

学校だより

（144）

青生野小学校編

楽しかった！　親子活動

8月21日に、夏休み恒例の親子活動を行いました。今年は、約50匹のニジマスを相手に魚つかみに挑戦しました。素早く泳いで逃げ回る魚たちに悪戦苦闘しながら、子どもたちは楽しく魚を捕まえることができました。捕まえた魚は、炭火で焼いて食べました。自分たちが捕まえた魚は格別だったようで、みんなおいしそうに頬張っていました。各家庭から提供してもらった採れたての野菜も新鮮なお肉と一緒に焼いていただきました。お腹がいっぱいになった後は、子どもたちと先生でびしょ濡れになるまで水鉄砲遊びをして楽しみました。忘れられない夏のすてきな思い出ができました。



響け歌声！　心のハーモニー

8月23日、福島県下小・中学校音楽祭東白川地区大会が棚倉町文化センターで開かれました。今年度の発表曲は「フレンドシップ」です。この曲はかけがえのない友情の素晴らしさを歌った曲で、青生野っ子にぴったりの曲です。夏休みの練習は、芳賀徳也先生を講師に声の質や表情などを丁寧に教えていただきました。その練習の成果を発揮し、本番ではホールいっぱいに美しいハーモニーを響かせることができました。聞いてくださった人から、「全校生が心を一つに、先生の指揮を見ながら一生懸命歌っている姿に感動した」など感想をいただきました。一人一人の心に達成感と満足感を得ることができた充実した音楽祭でした。





（文・写真／青生野小学校）

伝統行事の継承は地域の応援が不可欠
お祭りは人が集う最高の機会です





上_ 敬老会でも八朔豊年踊りを披露しました
下_ 若葉の協力隊員も伝統行事に参加しました
（富田・八朔豊年踊り）

9月に入り、村のいたる所が黄金色に染まっていますね。あんなに這っていたカボチャのつるは雑草に埋もれてしまいました。また、冬に向けて白菜を植えました。何度教わってもまだまだ鍬がうまく使えません。私の先生方の鍬さばきは本当に「美しい」です！

8月下旬に「若葉のふるさと協力隊」という緑のふるさと協力隊員がコーディネーターとなって、農山村に興味がある都市住民を対象とした4泊5日の体験プログラムを鮫川村で行いました。富田地区の伝統行事「八朔豊年踊り」に併せて行うのは3年目で、今年も皆さんに温かく受け入れていただきました。

参加した大学生よりも少し鮫川村の事を知っているといっても、お祭りは年に1回のことなので私も参加者と同じスタート。準備では花飾りを作り、本番では地域の人たちに教わりながら太鼓や笛の音色に合わせて踊りました。

伝統行事の継承は地域の応援が不可欠だと思います。また、お祭りは人が集う最高の機会です。足を運んで、普段とは違う雰囲気で近所の人と楽しむことが醍醐味（だいごみ）であり、そのことがお祭りの活性化につながるのではないかと皆さんを見ていて感じました。大学生たちもお祭りを楽しんだようで、私自身も地域の人たちと交流できてうれしかったです。これからもっとたくさんの人に会いたいです！

その他、多くの皆さんに協力していただき充実した5日間になりました。ありがとうございました。

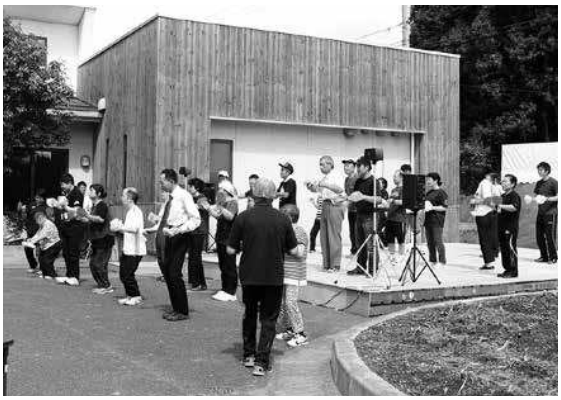


初若葉のふるさと協力隊と協力いただいた関係者のみなさんで記念撮影をしました

緑のふるさと協力隊・三登百合子さんの鮫川体験記

さめくら便り

～1年間の鮫川での暮らしをつづります～


来場者にダンスを披露するたんぽぽの家利用者たち

利用者と地区住民がふれあう
第７回鮫川たんぽぽの家感謝祭

「第７回鮫川たんぽぽの家感謝祭」は９月17日、同施設で行われました。会場では利用者と健康運動サポーターによるダンスが披露されたほか、山百合レクダンスなどによる踊りや京條英征さんのマジックショーなど多数の催しが行われ、来場者を楽しませました。焼きそばやかき氷などの屋台や那須甲子青少年自然の家による缶バッチ作りなど、利用者や子どもたちの笑顔あふれる感謝祭となりました。

五穀豊穣などを願う
西山地区と富田地区で豊年踊り

五穀豊穣や家内安全などを祈願する豊年踊りは８月27日、村内の２地区で行われました。「富田薬師堂八朔豊年踊り」は薬師堂前で行われ、鮫川村に来ていた若葉のふるさと協力隊６人も地区の人と共に踊りました。

「西山豊年踊り」は旧西山小学校校庭で行われました。子どもから高齢者までが仮装をして参加し、太鼓や笛の音色に合わせて踊りました。金魚すくいやフランクフルトなどの出店も多く、夏の最後に思い出を作りました。


仮装をしながら踊り歩く「西山豊年踊り」


研修のまとめを一人ずつ発表する医大生

地域医療の実情を学ぶ
西山地区を中心に地域医療体験研修

地域医療体験研修（県南保健福祉事務所主催）は８月29日から31日までの３日間行われました。研修には地域医療に興味のある医学生10人が参加。２日目には、西山地区高齢者を対象に健康教室が行われ、夜には農家民宿の経営者との懇親会が開かれました。最終日は研究発表会が行われ、３日間の研修の感想や地域医療に必要とされる医師についてそれぞれが考えを述べました。地区住民との交流を通して、地域の実情について理解を深めました。

塙町でごみ処理の仕組みなどを学習
青生野小で見学学習と交通教室

青生野小全校生徒11人による見学学習は９月21日、塙町で行われました。午前は学年ごとに分かれ、道の駅はなわや東白川クリーンセンター、藤田砿業採掘現場を見学しました。午後は棚倉町の棚倉自動車学校で、交通教室を実施。歩道のない道路での歩き方や自転車のブレーキのかけ方、点検方法などを２つの班に分かれて学びました。右折・直進車による事故の実演も行われ、交通ルールを守ることの大切さを学ぶ機会となりました。


ペットボトルのリサイクル過程を学ぶ青生野小児童

７５４人の長寿を祝う
平成28年度敬老会

平成28年度敬老会は9月10日、村農業者トレーニングセンターで開かれました。今年は満75歳以上の７５４人（男性３０９人、女性４４５人）を招待。村の最高齢は宗田ユキさん＝官代＝と鈴木ミサオさん＝馬場＝で満１００歳です。敬老会では、大樂村長があいさつし、米寿代表の緑川末治さん＝内ヶ竜＝と80歳代表の石塚寛さん＝世々麦＝に記念品などを手渡しました。また、金婚夫婦を代表して舟木壽郎さん・ミツヨさん夫婦＝寅卯平＝に表彰状と記念品が手渡されました。

村小学校を代表して坂本大夢くん（鮫川小６年）、長井友莉花さん（青生野小４年）、中学校を代表して我妻美空さん（鮫川中３年）の３人が作文を読み上げ、感謝の気持ちを伝えました。敬老会終了後には、アトラクションが行われ、参加者は楽しいひとときを過ごしました。





上_村長から記念品を受け取る米寿代表の緑川末治さん
下_感謝の気持ちを述べた我妻美空さん（鮫川中３年）



いなり寿司や漬物などたくさんの食べ物を受け取る利用者

20年の節目に感謝をこめて
「ひだまり荘開所20周年感謝祭」

ひだまり荘の20周年感謝祭は8月28日、同所で行われました。ひだまり荘の利用者やその家族など多くの人が参加し、20周年の節目を祝いました。式典では、歴代の事務局長からひだまり荘へ記念品が贈られ、奥州流鏑馬太鼓の演奏で盛り上がりました。参加者に無料でかき氷、フランクフルトやいなり寿司などが配られ、「おいしい」と評判でした。歴代の事務局長から、当時を振り返るたくさんの思い出話が紹介され、参加者は耳を傾けていました。

多くの子ども連れでにぎわう
さめがわdeマルシェ

村内の20・30代の若者が中心となり開かれた「さめがわdeマルシェ」は9月18日、雨のため村農業者トレーニングセンターに会場を変更し開かれました。あいにくの雨模様でしたが、開始時間前から多くの子ども連れが訪れました。今年は昨年以上の出店があり、手作り雑貨、子どもたちも参加できる「ワークショップ」、軽食や新鮮野菜の販売などさまざまな種類の店が並んだほか、音楽ライブが繰り広げられました。



おもちゃの前では子どもたちの姿が絶えなかった

村民【随想】リレー ── 219

水野聡子さん

感謝



SATOKO MIZUNO

みずの・さとこ●1986年４月石川町生まれ。村国保診療所に勤務。趣味はショッピング。赤坂中野字伏木田、30歳。

私が鮫川村に嫁いで６年が経ちました。今では３人の子どもに恵まれ、子育てと仕事の両立に奮闘しながらも充実した毎日を送っています。

私の家は４世代同居の８人家族です。祖父母は子どもたちをとてもかわいがってくれて、子どもたちも祖父母が大好きです。一緒に遊んでもらいたい時は、絵本や積み木を持って祖父母の部屋へ向かいます。みんなで楽しそうに遊んでいる姿を見ていると、とても幸せな気持ちになります。休日になると子どもたちは、お母さんと畑に行き野菜の収穫をします。夏は水遊びや泥んこ遊び、冬にはそりすべりなど自然とふれあう体験をさせてくれて、本当に感謝しています。子どもたちも、外遊びが大好きです。

今、私が安心して仕事や子育てができるのは、家族そして周りの協力や支えがあるからです。仕事から帰って子どもたちの笑顔を見れば、「明日も頑張ろう」と思います。子どもたちにも支えられていることに気付かされました。感謝の気持ちを忘れずに、一日一日を大切にしていきたいと思います。

■

次号は、須藤朋美さん（赤坂西野字滝）にバトンタッチ！

俳句

ラジオから友の聞こえる蝉時雨　中井　恒峯

盆に搗く紫蘇餅香ばし食進む　北條素人坂

暑最中リオと甲子園重なりぬ　松本　精一

鬼ヤンマ風に逆らう速さかな　前田　縫子

盆踊り雨免れて始まれり　山本　恵子

至仏山覚悟の靴ひも締め直す　斎須　信子

容赦なき台風列島吹き荒ぶ　鈴木　米子

狐火のほつほつ通る峠道　山本五十鈴

短歌

リオ五輪体操競技内村の最高の着地にふたりで拍手　鈴木イミ子

山桜小寒い雨にしとどぬれ晩夏の色さし生涯に伏す　佐藤　春枝

賑やかなお盆も去りて静けさを戻す里には稲穂が垂れる　水野　珠子

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

月の満ちかけ絵本

大枝史郎著、あすなろ書房



月の満ち欠けのしくみが一目でわかるユニークな知識絵本です。地球と月の関係や潮の満ち引きと月の関係をわかりやすく紹介。なぜ、秋にお月見をするようになったのかなど、月の疑問にお答えします。

一年を通して美しい はじめてのバラと草花でつくる庭

河合伸志著、成美堂出版



バラを単独ではなく、さまざまな宿根草や一年草とともにつくる庭のお話です。美しいバラを生かし、他の草花と調和させるコツや技術を写真とともに解説します。お手本にしたいバラと草花の庭についての紹介もあります。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日



2016年９月27日撮影

この風景はどこ？ Photograph

残念なことに写真撮影時は曇っていて見えませんでしたが、晴れていると那須連峰や八溝山が見えるようです。特徴的な運動器具が置いてあるこの場所はどこでしょうか。

景勝地に限らず、皆さんが好きな村内の風景を教えてください。モノクロ写真で分かりにくいものは掲載できませんので、ご了承ください。＜応募方法＞①氏名②年齢③住所④電話番号⑤好きな風景(場所)を明記して応募してください。＜応募先＞役場企画調整課　〒963-8401赤坂中野字新宿39番地5　☎0247㊾3115　E-mail：kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp

※答えは17ページ「情報BOX」に掲載しています。

亡夫愛でし木を委託すシルバーに
緑の茂りて紅葉を待ちぬ
石井　幸子

あれこれと人材不足のクロリティ
勝利を目指す先行き不安の
須藤シツエ

七十年経つも忘れぬ終戦日玉音せみの声が残りぬ
前田喜三子

朝顔の今開かんの気配して静かに朝を待つつぼみかも
関根ヨネ子

お婆ちゃん又ね身体大事にと言葉残して孫ら帰りぬ
藤田千代子

気落ちせし我を励ます師の言葉歳を忘れて前に進めと
関根ハナヨ

御苦労と言われ生き来し年月は故人の言葉を巧く活用
板橋　源良

怪我をして仕事休みし一週間神の賜りし休みと思う
関根キヌ子

新都知事着物姿に五輪旗の緊張の笑顔は四年後の重み
矢吹　一二

喜びは束の間に過ぎ苦い事吾が人生の終まで絡む
北條　平

さめがわ人　No. 7
Person

日産サティオ福島　須賀川店勤務
諸橋鉄也さん
もろはし・てつや（31）赤坂東野字戸草



これからは地域の活動に積極的に参加していきたい

日産サティオ福島で整備士をしている諸橋鉄也さん。今年で整備士として11年目を迎えます。整備士になろうと考えたきっかけは、「小さい頃から車などの機械が好きだったから」とにこやかな笑顔で答えてくれました。

高校も機械が好きということで、塙工業高校の機械科へ迷わず進学。高校卒業後の進路を考えたときに、「整備士」という思いが強くなったそうです。専門学校で整備士の資格を取得。いろいろな車のメーカーがある中で日産を選んだ理由を聞くと、「中学の時にスカイラインが好きだったことが影響しているのかな」と振り返ります。入社当時は専門学校で習った知識と実務での違いに戸惑いがあったそうですが、専門学校時代の友達に支えられ、つらいとまでは思わなかったそうです。そんな鉄也さんに仕事のやりがいを聞くと、「点検や修理が終わって、お客さんに車を案内したときに『ありがとう』って言ってもらえたとき」とにっこり。

休日は専門学校時代の友達と飲みに行ったり、天気が良いときはバイクでツーリングに行って気分転換をしています。

村の消防団はもちろん、戸草の青年部「あすなろ会」に入っているため、盆踊りなどの行事の準備も積極的に行っています。村での生活を聞くと「空気はおいしいし、星空はきれい。通勤は時間がかかって大変だけれど、それ以上に落ち着く場所なんだと思う」ときっぱり。「地元の人との付き合いがおもしろいのも魅力なのかな」とも語ってくれました。

今後については、「仕事の関係で予定が合わず、なかなか参加できないのですが、地域の活動にできるだけ携わっていきたいです」と地域に貢献したい思いを伝えてくれました。


遊びに来ていた姪の(写真左から)のど椛ちゃんと陽(みなみ)ちゃんと一緒に

若者の広場　No.142
Young Plaza

鈴木翔太さん

若者が集まるイベントの開催を



すずき・しょうた
1995年12月５日生まれ　20歳
Ｂ型　いて座
趣味は野球、ＭＸ
赤坂西野字浅屋敷

★今、夢中になっていることは？
　野球とＭＸ（モトクロス）です。野球は西野ヤンキースに所属し、キャッチャーをしています。ＭＸは２・３年前から始め、仕事終わりなどに練習をしています。

★これからチャレンジしてみたいことは？
　いずれは、うまいもの祭りでＦＭＸ（フリースタイルモトクロス）に出場したいです。その他に、来年の野球の県大会で西野ヤンキースでまずは１勝したいです。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？
　静かで良いですね。

★鮫川村に要望などはありますか？
　若い人が集まるイベントを開催してほしいです。

■

11月は、藤田朋広さん（赤坂西野字茅在住）の予定です。

今月の逸品
Cooking



家族団らん豆乳鍋

17年度県南農林事務所長賞作品（汁物部門）

■材料（４人分）
ごぼう…１００ｇ
甘塩鮭…４切れ
しいたけ…３００ｇ
白菜…５００ｇ
水菜…３００ｇ
【材料Ａ】
豆乳…５００cc
水…５００cc
塩・みそ…適宜

■作り方
❶材料を適当な大きさに切る。
❷鍋に【材料Ａ】を入れてスープを作る。
❸❷に野菜と鮭を入れ、火が通ったら出来上がり。



鈴木恵美子さん（61）赤坂中野字道少田
紹介者から一言
鮫川村のおいしい豆乳をたっぷり使った鍋は大変おいしいです。塩、みそは好みに応じて味付けしてください。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

献血に協力してください

実施日　10月7日㊎　※10月13日㊍から変更になりました。

場所・時間　▼農産物加工・直売所「手・まめ・館」…9時30分～13時▼役場前駐車場…14時30分～17時

問村保健センター☎㉙1231

■献血対象者など

献血区分	200ミリリットル	400ミリリットル
体　重	男性45キログラム以上 女性40キログラム以上	男女とも 50キログラム以上
年　齢	男女とも 16歳～69歳	男性17歳～69歳 女性18歳～69歳
献血の間隔	男女とも 4週間後	男性12週間後 女性16週間後

※65歳以上の方の献血は、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

農業日誌・ファミリー日誌・新農家暦の販売

一般財団法人農林統計協会発行の「農業日誌」「ファミリー日誌」「新農家暦」を販売します。購入を希望する人は、10月31日㊊までに役場農林課農政係へ申し込んでください。

価格　▼農業日誌…1500円(税込み)(B6判)▼ファミリー日誌…1500円(税込み)(B5判)▼新農家暦…520円(税込み)(A5判)

※10月31日以降の申し込み分は、送料が加算されます。

その他　発行は11月中旬ごろです。申し込みをした人に通知をしますので、代金を添えて役場農林課で受け取ってください。

問村農林課農政係☎㊾3114

うつ病家族教室

県南保健福祉事務所は、うつ病に関することや、うつ病の人との接し方を知ってもらう場として「うつ病家族教室」を開きます。

対象　うつ病の患者をもつ家族

日時　10月14日㊎13時30分～15時45分

場所　県南保健福祉事務所「大会議室」(白河市郭内127番地)

内容　講話「家族と本人との距離の取り方(1)」・家族交流会

申し込み　県南保健福祉事務所に電話で申し込んでください。

問県南保健福祉事務所・障がい者支援チーム☎0248㉒5649

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

10月の担当は――

青生野小学校
保健給食委員会
森田遥麗さん(5年)
山形綾音さん(6年)



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎　0247−49−3111
FAX 0247−49−2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手･まめ･館	49-2556
山王の里	48-2848
ゆうきの郷土	49-3474

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
村県民税(第3期)
国民健康保険税(第5期)
介護保険料(第5期)
後期高齢者医療保険料(第3期)
※納期限:10月31日(月)

information

ひきこもり家族教室

ひきこもりに関する悩みを持つ人や支援する人を対象に「ひきこもり家族教室」を開きます。

対象 ひきこもりに関する悩みを持つ人

日時 10月21日㊎13時30分～15時45分

場所 県南保健福祉事務所「大会議室」（白河市郭内127番地）

内容 講話「ポジティブなコミュニケーションスキルの獲得～実践をとおして～」・家族交流会

申し込み 県南保健福祉事務所に電話で申し込んでください。

問 県南保健福祉事務所・障がい者支援チーム☎0248㉒5649

建設業退職金共済制度

建設業退職金共済制度は、建設現場労働者の福祉の増進などを目的として設立された退職金制度です。この制度は国の制度で、申し込み手続きは簡単です。事業主が労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が辞めた時に建退共から退職金が支払われます。

加入できる事業主 建設業を営む人。

対象 建設現場で働く人なら、職種にかかわりなく加入できます。

掛金 日額310円（掛金は損金扱いとなります）

申し込み 県建設業協会内にある建退共の支部で「共済契約申込書」および「共済手帳申込書」に必要事項を記入してください。

問 建設業退職金共済事業福島県支部☎024-523-1618

相談

行政相談週間

10月17日㊊から23日㊐までの一週間は「行政相談週間」です。村を担当する行政相談員には、須藤幸子さん＝遠ヶ竜＝が総務省から委嘱されています。行政相談員は、役所や特殊法人などの仕事に関する苦情や要望などについて相談に応じ、その解決を手伝います。



須藤幸子さん

行政相談員は自宅などで相談に応じているほか、行政相談週間の期間中、相談所を開設します。

日時 10月21日㊎10時～15時

場所 村公民館

問 村総務課総務係☎㊾3111

年金相談の予約制

県内の年金事務所および街角年金相談センターでは、予約制による年金相談を行っています。事前の予約で待ち時間の短縮が可能です。相談希望日の1カ月前から電話または相談窓口で予約を受け付けています。ぜひ、利用してください。

予約電話番号 0248㉗4161 ※受付時間は平日8時30分から17時までです（土、日、祝日、12月29日～1月3日を除く）。 ※自動音声が流れますので、最初に「9」を、その後に「5」を押してください。

※予約状況により、希望の日時を調整する場合があります。

注意事項 ▼予約する際は、相談者の基礎年金番号、配偶者の氏名、電話番号、相談内容について確認します。年金手帳、年金証書を準備の上、予約をしてください。▼年金相談に来所する場合は、相談者本人であることが確認できる書類（写真付身分証明書および年金手帳または年金証書）を持参してください。▼代理人が来所される場合は委任状が必要になります。▼予約した日に来所できない場合は、予約電話番号または相談窓口へ連絡してください。

問 村住民福祉課住民係☎㊾3113／日本年金機構・白河年金事務所0248㉗4161（自動音声）

募集

平成29年度県立テクノアカデミー入学試験

県立テクノアカデミー3校（郡山・会津・浜）は、平成29年度の入学試験を行います。県立テクノアカデミーは産業界のニーズに合致した2年間の高度な職業訓練を行う公共職業能力開発施設です。福島県内で求められる技術技能を習得する環境があります。詳しくは問い合わせてください。

出願期間（一般入学試験） 10月28日～11月4日

試験日 11月11日㊎

問 福島県庁産業人材育成課☎024-521-7829

●**この風景はどこ**？

答え 墓地石山公園



October
10

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
				10/1
4 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区） ●子宮頸がん検診 （午前だけ実施）	5 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日 ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保]	6 ◆送迎車運行日 （青生野地区）	7 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●献血（16ページ参照）	8
11 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区）	12 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●乳がん検診（マンモグラフィだけ）[保] ●やまゆり保育室[こ]	13 ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●わくわく広場… 16:00～[図]	14 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	15
18 ◆送迎車運行日 （西野・西山方面） ●乳がん検診 ●やまゆり乳児室[こ]	19 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 16:00～[図]	20 ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●心配ごと相談… 13:00～15:00[公] ●保育参観デー[こ]	21 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●保育参観デー[こ]	22 ●壇の岡祭／鮫川中 ●保育参観デー[こ]
25 ◆送迎車運行日 （西野・西山方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	26 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日	27 ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保]	28 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●1歳6カ月児健診… 13:00～[保]	29 ●さめっ子フェスティバル／鮫川小
11/1 ◆送迎車運行日 （西野・西山方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	2 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日	3 文化の日 ㊡大木医院（棚倉町） ☎33-2424 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●第21回村少年主張大会・第15回音楽発表会…9:00～[公]	4 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	5

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

８月届け出分・敬称略



宗田　健竜・男
平 28.8.6 生
住所…宿ノ入
保護者…竜也・美咲

おくやみ

８月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
蕨ノ草	矢吹美千恵	7.31	77歳
滑石	阿久津アヤ子	8. 1	89歳
折戸	阿久津サト	8. 8	90歳
酒垂	石井　照弥	8.11	83歳
石ノ花	舟木　芳男	8. -	84歳
広畑	圓井　利一	8.25	62歳
西谷地	三瓶　春男	8.30	95歳

人の動き

9/1 現在・（　）は前月比

人口	**3,682** 人	（－15）
男	**1,863** 人	（－8）
女	**1,819** 人	（－7）
世帯	**1,151** 戸	（＋2）

寄付寄贈

８月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…矢吹仁（蕨ノ草）　阿久津勝（白河市）　舟木孝一（郡山市）　石井一弥（酒垂）　圓井利幸（広畑）　三瓶和則（棚倉町）　郡山ヤクルト販売株式会社（代表取締役・長谷川進）

■**ひだまり荘へ[紙おむつ]**…水野一美（追木）

■**村長が必要と認める事業のために[金員]**…佐藤勝三（福島市）　竹間靖己（兵庫県）

■**高齢者の生活・子育て支援などに関する事業のために[金員]**…野口弘次（茨城県）

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

Topic

災害時の救護・救援など赤十字活動の進展を図るため、日本赤十字社福島県支部の補助を受けて8月31日、赤十字救護車が配備されました。



暮らしのカレンダー

日	月
2 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●親子読書教室…10:00 ～ [図] 第１日曜日は環境美化の日	**3** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日
9 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018	**10** 体育の日 ㊡つちやクリニック（塙町）☎43-2250 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
16 ㊡ふじた循環器科内科クリニック（棚倉町）☎33-2013 ●第 29 回高原の鮫川うまいもの祭り	**17** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●３～４カ月児健康診査・お母さんの口腔健康相談
23 ㊡金澤医院（矢祭町）☎46-2312 ●学習発表会／青生野小	**24** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日
30 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012	**31** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村県民税など納期限

広報 さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
10 October 2016
平成28年10月1日発行（毎月1日発行）
第750号（昭和27年9月創刊）

手まめな生産者 <第9回>



矢吹キクヨさん

やぶき・きくよ（75）／赤坂西野字前折戸

他の生産者や手まめ館職員との交流も楽しみの一つ

春りんどうの会」から声をかけてもらったのをきっかけに、個人でも手まめ館に野菜を出荷するようになったキクヨさん。大根、白菜、つるむらさきやゴーヤなどを出荷しています。例年、夏野菜も出荷していますが、今年はナス、キュウリが思うようにできなかったそうです。「農薬はなるべく使わず、安心できるものを」という思いで野菜を作っています。キクヨさんの楽しみの一つは、収穫した野菜を手まめ館に持って行き、他の生産者や職員などと他愛のない話をすること。「これからもできるかぎり、手まめ館に出荷していきたい」と目を細めます。

こちら 村長室

▼8月30日に統計史上初めて太平洋側から東北地方に上陸した大型台風10号は、記録的な大雨によって岩手県や北海道で深刻な被害をもたらしました。どれほど科学が発達しても大自然の猛威から逃れることはできません。しかし知恵を出し合い、備えに全力を尽くせば、被害を最小限に食い止めることはできます。岩手県内でも日頃から防災関係者とのかかわりが深い施設では、早めの避難を図り、難を逃れたといいます。▼大惨事の度に学ぶことは、生起した事の大半が想定内の出来事であると言っても過言でないことです。温暖化現象が叫ばれてからもう20年です。考えてみれば東北への台風の上陸も極めて普通の出来事なのです。東北地方も台風、そして豪雨対策の備えをしなければなりません。河川の整備や急傾斜地の崩落防止策。鮫川村の住宅は、多くが急傾斜地にあります。備えあれば憂いなし。今回の台風を機に、私をはじめ村職員が安全対策への取り組みに努め、村民皆さまの安全を守ることに一層努めてまいります。

大樂勝弘

発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5